

行政改革における取り組み内容

企画情報課

NO	担当課	事務事業、補助金等、推進項目名称	現在の取組み状況、事業内容	見直し・取組み内容	実施時期		経費節減見込み(千円)	備考
	款名称							
企画事業1	企画情報課	電算処理事業	住基、税務、財務、保育、介護、上下水道などの電算業務の維持 (当初予算：29,267千円...特別会計、企業会計分は除く)	利便性や効率化を求めるシステムに改修を行うには、多大な経費が必要となる。	平成18年度	現行		
	2 総務費				平成19年度			
					平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			
企画事業2	企画情報課	広報事業	広報活動は、現在広報北栄(月/1回)、ホームページ(随時更新)、音声告知放送による3回/日の行政情報放送(北条地区については1回/日・週3回)を行っている。	各課の情報提供は極力広報紙に要約掲載する。それにより、他の印刷費の削減、文書配布の軽減、情報の集約化を図っている。	平成18年度	現行		
	2 総務費				平成19年度			
					平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			
企画事業3	企画情報課	広聴事業	町民から20人の町政モニターを設置。100千円	モニター制度がなくても、町民からの意見はホームページへの書き込みや、意見箱への投書等がある。モニター制度は廃止する。『町民の声』として、町長回覧、返答を制度化済み。	平成18年度	廃止	100	
	2 総務費				平成19年度			
					平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			
企画事業4	企画情報課	パブリックコメント	政策案の策定に当たり事前に内容を公表して町民から意見を募集。出された意見をもとに政策の決定とするとともに、出された意見とそれに対する町の考え方を公表する一連の手続。	まちづくり基本条例の中で条例化を検討中。	平成18年度	検討		
	2 総務費				平成19年度	実施		
					平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			
企画事業5		旧北条町地区の故障告知器等の修理・交換	告知器・放送機・FAXは無償貸与。故障の場合、職員が訪問して修理あるいは機器の交換をしている。	旧大栄町のFAXは農家のみが対象で不公平感がある。修理費は個人負担に改める。(琴浦町では修理費は個人負担となっている)	平成18年度	検討		
					平成19年度	実施		
					平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			
企画事業6	企画情報課	告知放送	大栄地区では毎日。北条地区では週3回。システムの違いにより放送内容が統一できていない。	デジタル化に向けたシステム導入に合わせ統一した放送となるよう整備する。	平成18年度	検討・実施		
	2 総務費				平成19年度	継続実施		
					平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			

企画事業 7	企画情報課	お座敷列車 「名探偵コナン号」 事業	下北条駅・由良駅の利用促進、北栄町民の親睦を深めることを目的に、出雲大社まで正月に走らせるもの。110千円	合併による旧北条町と旧大栄町の住民同志のすみやかな一体化を図るため、また、JR由良駅の快速列車停車促進の目的もあり、今後継続する。	平成18年度	現行		
	2 総務費				平成19年度			
					平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			
企画事業 8	企画情報課	北栄町魅力発見ツアー事業	合併記念と町民の一体化を図るため、町内を紹介するツアーを実施。84千円	合併記念事業として、単年度実施。	平成18年度	実施	84	
	02 総務費				平成19年度	廃止		
					平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			
企画事業 9	企画情報課	ホームページ	ホームページに観光情報、交流広場、防災情報などを紹介している。	広報のメディアとして、ホームページを見やすいように更に充実する。	平成18年度	検討		
	02 総務費				平成19年度			
					平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			
企画事業 10	企画情報課	自治会やボランティアとの連携	現在、北栄町内には多数のボランティア団体が存在し、個々に活動を展開している。しかし、単位活動のため展開が点であり、面に発展していないのが現状。	全体としての組織化をはかり、類似活動の団体は連携することにより、町全体を取り込むような活動の展開を検討する。また職員も率先してボランティア活動に参加し、お互いの意思疎通、相互理解を深める。	平成18年度	検討		
					平成19年度	実施		
					平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			
企画事業 11	企画情報課	協働を進めるための仕組みづくり	要綱に基づく、まちづくり基本条例（仮称）策定委員会の設置中	町政運営の方針や住民参画の手法など、まちづくりの基本的なルールを定めるまちづくり基本条例（仮称）を策定予定	平成18年度	計画策定		
					平成19年度	実施		
					平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			
企画事業 12	企画情報課	行政情報の積極的提供	町の情報を広報紙・ホームページ・ケーブルテレビ企画番組等で住民に周知している。	広報紙・ホームページ・ケーブルテレビ企画番組等を更に充実する。難解な行政用語を廃し理解しやすい表現を用い、住民が行政を身近に感じ、一体感の醸成を図る。	平成18年度	検討		
					平成19年度			
					平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			
企画事業 13	企画情報課	NPO活動の支援	町内の各団体にNPO制度の研修会（県が開催）への参加を促す。	現在の活動方法を尊重しつつNPO制度の啓発・普及を図っていく。	平成18年度	検討・実施		
					平成19年度	継続実施		
					平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			

企画事業 14	企画情報課	男女共同参画の推進	条例に基づく、男女共同参画審議会の設置	18年度中に、男女共同参画の推進計画を策定。	平成18年度	計画策定	
					平成19年度	実施	
					平成20年度		
					平成21年度		
					平成22年度		
企画事業 15	企画情報課	電子申請 電子決済	実施なし。	電子申請は億単位の事業費がかかるため、県内市町村で共同整備ができないか検討中。電子決済は、事業費約2千万円。住民の利便性、ペーパーレス化などのため、検討していく。	平成18年度	検討	
					平成19年度		
					平成20年度		
					平成21年度		
					平成22年度		
企画補助 1	企画情報課	女性団体連絡協議会 補助金	定例会の開催・研修 「男女共同参画フォーラム」の開催、「女性と町長と語る会」の開催。200千円	団体の活動意欲もあり、現行のとおりとする。	平成18年度	現行	
					平成19年度		
					平成20年度		
					平成21年度		
					平成22年度		
企画補助 2	企画情報課	日本女性会議参加補助金	毎年実施される日本女性会議への参加補助金（概算、今年度の場合、総参加費用のうち、8割が個人負担で、2割が補助金となる。）25,000円のうち5,000円。100千円	必要であり、現行のとおりとする。	平成18年度	現行	
					平成19年度		
					平成20年度		
					平成21年度		
					平成22年度		
企画補助 3	企画情報課	生活路線バス維持対策補助金	町内を運行する広域及び町単独バス路線維持のために、バス事業者に対して補助を行う。10,344千円	広域路線については、路線の廃止、統合を進めていく。町単独路線については、路線バスを廃止し、乗合タクシーによる代替交通手段を導入予定（H18,10月実施）。	平成18年度	検討・実施	
					平成19年度	継続実施	4,600
					平成20年度		
					平成21年度		
					平成22年度		
企画補助 4	企画情報課	企画事業の中の倉吉未来中心管理、運営負担金	鳥取県立倉吉未来中心の管理運営費の負担金。18年度の負担額は、町村会で決定した額。3,542千円	平成19年度以降の負担金については、平成18年度中に協議される予定。これまでの経過もあり、現行どおり。	平成18年度	現行	
					平成19年度		
					平成20年度		
					平成21年度		
					平成22年度		
企画補助 5	企画情報課	JR線、智頭線中部地区利用促進協議会費	協議会の構成は、中部地区の自治体、商工・観光団体等で、会費は一律5千円。	智頭急行については、この度株主配当が行われることから、業績は好調であり当協議会の当初の目的も達成できたのではないかとと思われる。継続実施。	平成18年度	現行	
					平成19年度		
					平成20年度		
					平成21年度		
					平成22年度		

企画補助 6	企画情報課	鳥取空港利用促進懇話会負担金	東、中部の自治体、商工団体等で構成されており、負担金については、運行支援や利用促進に使われている。 18年度負担金50千円。	今後も促進を図るべきで、継続する。	平成18年度	現行			
	2 総務費				平成19年度				
					平成20年度				
					平成21年度				
					平成22年度				
企画補助 7	企画情報課	鳥取県鉄道利用促進協議会負担金	山陰本線・因美線高速化事業促進期成同盟会を経て設立された協議会。今年度は活動予定はなく、負担金の請求もなし。	19年度以降について、18年度中に協議されるとのこと。 (県交通政策課) このような状態であり、協議会から脱退する。	平成18年度	検討・実施	10		
	2 総務費				平成19年度				
					平成20年度				
					平成21年度				
					平成22年度				
企画補助 8	企画情報課	手づくり町民参加型イベント交付金	8月27日の開催へ向け準備中イベントを町民手づくりで行うことにより、町民同士の結びつきを強め、旧町の垣根をなくし、町全体を活性化する。 当初予算：350万円	町の活性化のためにイベントは必要であり、継続する。	平成18年度	現行			
	2 総務課				平成19年度				
					平成20年度				
					平成21年度				
					平成22年度				
企画補助 9	企画情報課	地域の自立・活性化活動支援交付金	地域の自立・活性化にむけて積極的な活動を行おうとする自治会に対し、町が人的、財政的な支援を行うことによって、地域はもろもろ町全体の活性化を図る。 当初予算：300万円 (10万円×30自治会)	事業開始から3年目を区切りとして、事業の成果・改善点など洗い出す。来年度について、事業拡大も視野に入れ、実施要綱などを見直す。事業は継続する。	平成18年度	現行			
	2 総務課				平成19年度				
					平成20年度				
					平成21年度				
					平成22年度				
企画補助 10	企画情報課	CATV施設整備負担金(債務負担)	自主放送、多重放送、受信点設備整備費用を当初負担した湯梨浜町に対する負担金。673千円	旧東郷町分は平成18年度まで。残る旧泊村分は平成21年度までの負担。共同利用のため必要。	平成18年度	現行			
	2 総務費				平成19年度				
					平成20年度				
					平成21年度	終了			
					平成22年度				
企画補助 11	企画情報課	CATV番組交換設備負担金	番組交換設備整備費用を当初負担した琴浦町に対する負担金。667千円	負担は、平成20年度まで。共同利用のため必要。	平成18年度	現行			
	2 総務費				平成19年度				
					平成20年度	終了			
					平成21年度				
					平成22年度				
企画補助 12	企画情報課	インターネットセンター機器増設負担金	TCB内のインターネット機器増設費用を負担した琴浦町に対する負担金。3,814千円	負担は、平成20年度まで。共同利用のため必要。	平成18年度	現行			
	2 総務費				平成19年度				
					平成20年度	終了			
					平成21年度				
					平成22年度				